



# 仲間と共に

令和2年度 <三輪南小 学校だより>

令和3年1月28日

## コロナ禍の中で、本当にうれしいお知らせ

校長 小野木 義浩

年明けから、新型コロナウイルス感染症の感染の勢いはさらに増して、岐阜県にも2度目の緊急事態宣言が出されました。「まだまだ、我慢の期間が続くのだな。」とちょっぴり暗い気持ちになりました。これからも、「マスクの正しい着用」「手洗い」「検温」などがより大切にしていかなばと改めて感じました。

さて、そんな中で、三輪南小学校にうれしいお知らせがありました。

日本学校保健会が開催している「**全国健康づくり推進学校表彰**」で**三輪南小学校が「最優秀校」に選ばれました**。全国にある約20,000の小学校の中で、最優秀校は、全国で3校選ばれます。**その中の1校に三輪南小学校が選ばれました**。また、平成14年度から、この表彰が始まりましたが、岐阜県の小学校が受賞するのは初めてのことだそうです。

この事業は「学校における健康教育・健康管理や、学校と家庭、地域社会と連携を図り積極的に健康づくりを推進し、成果を挙げている学校を表彰する」という趣旨のもと、全国規模で行われています。今回、認めていただけたのは、三輪南小学校の子供たち、保護者の皆さんや地域の皆さん、教職員のこれまでの継続的な取組や姿勢を表彰していただけたととらえ、自慢してよいことだと思います。

今回、三輪南小学校の強みを生かして、学校、家庭・地域が健康づくりに取り組んだ実践として、主に「ゼロからスタートの歯科健康活動」と「学校運営協議会を柱に保護者・地域と取り組む新型コロナウイルス感染症感染拡大防止活動」などを評価していただきました。コロナ禍での地域・保護者の皆さんの力強いサポート、そして子供たちの日常の取組、教職員の努力を合わせて表彰していただけることが何よりうれしいですし、宝物になります。

本当なら、2月に東京で表彰式やプレゼンテーションがある予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、中止となり残念でした。その代わりに、日本学校保健会ホームページにて2月13日～8月末まで、本校の実践発表のデータが公開される予定です。よろしければご覧ください。

